



# いいもの成らせるさくらんぼ便り

Vol. 6 「適期収穫の徹底」と「出荷規格の遵守」

- ◆ 6月6日から的高温・多照で、**熟度が進んでいる！**
- ◆ 果実の**熟度のバラつきが大きい**ため、**もぎ遅れないように、すぐりもぎを徹底**する！
- ◆ 6月15日からも高温予報！**「高温対策」と「病害虫防除」を徹底**し、ロスを少しでも減らそう！

## 1 収穫時の注意点

- ・本年産は1本の樹の中での**果実の熟度の差が大きい**
- ・**ガウもぎ**しようと生育の遅い果実の着色を待っていると、**生育の早い果実が過熟（軟化、ウルミ）になる可能性あり！**  
⇒**着色・熟度の進んだ果実からすぐりもぎ！！**



生育の遅い果実

## 2 出荷時の注意点

**【軟果に注意】** 熟度に留意し、厳選出荷を徹底！！

### 【選果の徹底】

- ・大きさ：**M級（果実横径19mm）以上**
- ・着色：**50%以上**（「佐藤錦」「紅秀峰」とも）
- ・**障害果等の混入防止**

今年は特に、**裂果の混入に注意**

「軽微な裂果」、「病害虫果」、「ウルミ果」、「過熟果」の混入に注意

### 生食出荷規格（佐藤錦）



特秀品（70%以上）



秀品（60%以上）



丸秀品（50%以上）

## 3 高温対策

**6月15日から「高温予報」（仙台管区気象台早期天候情報：6/9発表）**

- ・着色が進んだら、**早めに反射シートを撤去**
- ・葉の萎れが見られたら、**日中に少量かん水（1~2t/10a）**
- ・萎び果等が見え始めたら、**直ちに一斉収穫**

さくらんぼ  
高温対策  
マニュアル



（やまがたアグリネット会員限定）

## 4 病害虫防除 《もぎ残しは病害の発生源！全て収穫する》

### 【灰星病、アルタナリア果実腐敗症対策】

- ・腐敗果がある、裂果が多い園地は特に注意！
- ・**収穫前使用日数・使用回数を確認**して、間隔があかないように防除を徹底

【オウトウショウジョウバエ対策】高温時は急増する必要があるため定期的に防除

村山総合支庁農業技術普及課 ・ 西村山農業技術普及課 ・ 北村山農業技術普及課

TEL 023-621-8291

TEL 0237-86-8301

TEL 0237-47-8630

山形さくらんぼブランド力強化推進協議会（事務局：農林水産部園芸大国推進課・農業技術環境課）



いちずに、かじつ。  
150th  
YAMAGATA FRUITS

# いいもの成らせるさくらんぼ便り

## 【付録】令和6年に実施された高温対策の事例

対策技術		対策の内容	生産者の声
基本的な栽培管理による対策	収穫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・熟度が進みやすい「樹上部」や「南側、西側」、「弱樹勢樹」等は、優先して、<u>すぐりもぎを実施</u></li> <li>・緊急的に人手を多く確保し、例年よりも<u>短期間でもぎきった</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収穫が大変だったが、高温障害によるロスは抑えられた</li> <li>・人件費はいつもより多かったが、ロスが少なく、経営的には良かった</li> </ul>
	反射シート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日当たりの良い園地（樹の枝数が少ない）や日当たりの良い場所（園地の外周部）では<u>設置しない</u></li> <li>・高温になった場合、<u>直ちに除去</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日当たりが良く、樹勢が弱い園地では高温の年は設置していない</li> <li>・収穫期後半が特に高温になりやすいため、早めに除去している</li> </ul>
	灌水	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マイクロスプリンクラーで収穫期間中、<u>11～14 時の間に反射シートの上から1時間程度灌水（概ね1～2t 程度）</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に灌水を実施した園地では果実肥大が良好であった</li> </ul>
	葉摘み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・熟度が進みやすい部位や樹等では<u>葉摘みを実施しない又は最小限（マメ葉のみ）の実施</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・葉あと等があり、特秀率は低下したが、高温によるロスは抑えられた</li> </ul>
高温障害果 ・過熟果発生防止対策	遮光資材の展張	<ul style="list-style-type: none"> <li>・寒冷紗（遮光率 40～50%）の雨よけ部分への設置 </li> <li>・反射シート（シルバーマルチ）の樹上部への設置 ※除去後、上部に設置 </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収穫期の労力分散のため、毎年、被覆している。着色不良が一部あるが、ロスが少なく、安心して収穫できる</li> <li>・部分的な被覆となるが、反射シートの直下では高温障害の発生が抑えられた</li> </ul>
	遮光剤の散布	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遮光剤の雨よけビニルへの散布 ※雨樋からビニルの外側に遮光剤を吹き付けて処理 </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・雨よけビニルへの散布労力は大きいですが、比較的安価で実施でき、高温障害の発生が抑えられた</li> </ul>
	樹上散水	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミストタイプノズルやマイクロスプリンクラー等による樹上散水の実施 ※日中の高温時に散水 </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>10 時～15 時頃に、30～60 分間隔で 5 分間散水したが、裂果はなく、高温障害の発生が抑えられた</u></li> </ul>
	白色反射シート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シルバーマルチから白色マルチへの切り替え </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シルバーマルチに比べ高温障害の発生が抑えられ、反射シートからの照り返しが少ないため作業がしやすかった</li> </ul>
収穫後の品質低下対策	重量選果機	<ul style="list-style-type: none"> <li>・重量選果機の導入 </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・階級だけではあるが、経験が少ない人でもスピーディーに選果でき、効率的であった</li> </ul>
	冷房設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・選果場への冷房設備（エアコン）の導入 </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・選果場内が涼しいと作業がはかどり、品質低下が抑えられ、出荷後のクレームが少なかった</li> </ul>
	冷蔵庫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冷蔵庫の導入 </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・品温を下げることで、品質低下が抑えられた</li> </ul>

**さくらんぼ作業中の  
農作業事故に注意！**

- 脚立はチェーンを掛ける！天板には立たない！
- 危険な作業は二人以上で、携帯電話を忘れずに！
- 暑さが続くので、熱中症に注意！

村山総合支庁農業技術普及課 ・ 西村山農業技術普及課 ・ 北村山農業技術普及課  
山形さくらんぼブランド力強化推進協議会（事務局：農林水産部園芸大国推進課・農業技術環境課）